

製品名: AFP マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80782**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	69kDa

抗原情報

遺伝子名	AFP
別名	alpha-fetoprotein; FETA; HPAFP
遺伝子 ID	174.0
SwissProt ID	P02771
免疫原	大腸菌で発現したヒト AFP の精製された組み換え断片。

背景

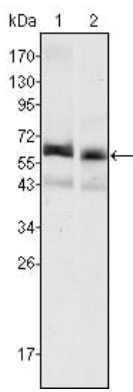
AFP（アルファフェトプロテイン）は、胎児期に卵黄嚢と肝臓で産生される主要な血漿タンパク質です。成人におけるアルファフェトプロテインの発現は、しばしば肝細胞癌または奇形腫と関連しています。しかしながら、明らかな病理所見のない個人においても、

アルファフェトプロテインの遺伝的持続が認められることがあります。このタンパク質は血清アルブミンの胎児期対応物と考えられており、アルファフェトプロテイン遺伝子とアルブミン遺伝子は、4番染色体上に同じ転写方向で並んで存在します。アルファフェトプロテインは、単量体、二量体、三量体として存在し、銅、ニッケル、脂肪酸、ビリルビンと結合します。羊水中のアルファフェトプロテイン濃度は、二分脊椎や無脳症のスクリーニングにおける腎性タンパク質損失の測定に用いられます。

研究分野

-

画像データ



HepG2 (1) および SMMC-7721 (2) 細胞溶解物に対する AFP マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。